

中部地域包括支援センターだより

住みなれた地域で暮らしていくために

地域包括支援センターでは主任ケアマネジャー、
社会福祉士、保健師や看護師等が、
地域で暮らす高齢者や家族、関係者のみなさんと一緒に、
介護・福祉・健康・医療など
様々な面から総合的に支える地域づくりに取り組みます。

ひとりで悩まず相談を

介護や健康のこと、認知症のことなど、その他さまざまな
悩みごとの相談に応じます。電話、訪問、来所、ご希望の方法で対応
させていただきます。相談は無料ですのでお気軽にご連絡ください。



担当地域

みなさんからのご相談をお待ちしています。

尾上町／岡本／岩渕町／岩渕／吹上／河崎／船江／豊川町／本町／宮後／
一之木／一志町／八日市場町／大世古／曾祢／神田久志本町／神久

職員紹介

新しく入った職員を紹介します。

はじめまして!保健師の「小久保 麻衣」です。
令和6年1月に中部包括に来ました。
健康面で気になることや不安なことがありましたら
お気軽にご相談ください♪

よろしく
お願いします



〒516-0076 三重県伊勢市八日市場町13番地1 中部地域包括支援センター
TEL 0596-27-2424 / FAX 0596-27-2412

E-mail: iseshakyo-houkatu2@mie.email.ne.jp

Introduction

令和5年度 活動報告

- 地域ケア会議…5回(参加者151名)
- あんしん生活講座…3回(参加者54名)
- 認知症サポーター養成講座…9回(参加者199名)
- 総合相談対応…1954件(うち家族親族からの相談705件、本人383件)
- 相談内容…介護関係1164件 虐待関係24件 認知症関係206件



第2層生活支援コーディネーターより中部地域包括圏域の住民主体の活動を紹介します。

厚生地区まちづくりの会 生活お助け隊委員会

〈活動内容〉生活・買い物の困りごとを生活お助け隊が支援します。地区の有償ボランティアのメンバーが活動しています。地域の方々にとっては、とても心強い存在です。



広がる認知症サポーターの輪

令和5年度、認知症サポーター養成講座を伊勢理容美容専門学校の生徒・先生を対象に行いました。また、認知症サポーター養成講座受講者にVR(仮想現実)を利用してもらい、認知症を当事者として体験することで『自分たちならどのように対応するか』について意見交換を行いました。認知症についての理解を、より若い世代の方にも広める活動を進めていきます。

家族が認知症になったら今回の講座を活かしたい

認知症は身近なことだと、あらためて思いました

